

【16】 フェンシング競技

1 期 日 平成30年8月18日(土)～19日(日) 2日間

| 種 別 | 8月18日(土) | 8月19日(日) |
|------|----------|----------|
| 成年女子 | リーグ戦 | リーグ戦 |
| 少年男子 | | |
| 少年女子 | | |

2 会 場 武道・体育センター和歌山ビッグウェーブ2F(サブアリーナ)
〒640-8319 和歌山市手平2-1-1 TEL 073-433-0035

3 種別及び参加人員

| 種 別 | 本大会出場府県数 | 監 督 | 選 手 | 参加府県数 | 小 計 | 合 計 |
|------|----------|-----|-----|-------|-----|-----|
| 成年女子 | 3 | | 3 | 6 | 18 | 66 |
| 少年男子 | 3 | 1 | 3 | 6 | 24 | |
| 少年女子 | 2 | 1 | 3 | 6 | 24 | |

(注) 成年女子の監督は、選手を兼ねる。

4 競技上の規定及び方法

1) 競技規則

FIE 規則並びに公益社団法人日本フェンシング協会の定める競技規則に準ずる。

2) 試合方法

(1) 各種別とも府県総当りリーグ戦とする。

(2) 成年女子はフルーレ、エペの2種目を3名の紅白戦で行う。

少年種別はフルーレによる3名総当たり制の団体戦とし、勝敗決定以後の試合は行わない。

(3) 少年種別はチーム勝数の多いチームを上位とし、チーム勝数が同じ場合は、3人の紅白戦による決定戦を行う。ただし、本大会出場権取得に関する時のみ実施する。

(4) 成年女子の各種目の順位決定法

① チーム勝数が多いチームを上位とする。

② 個人勝数が多いチームを上位とする。

③ 総突数 - 総被突数の指数の高い方

④ 総突数の多い方

⑤ 以上が同じであれば1名による代表決定戦

(5) 成年女子の順位決定方法

① 成年女子はフルーレ・エペの2種目を行い、順位得点表に従い、2種目の合計得点が高い府県から上位とする。

| | 種 目 | | フルーレ | | | | | |
|--------|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|
| | 順 位 | 得 点 | 1 位 | 2 位 | 3 位 | 4 位 | 5 位 | 6 位 |
| | | | 32 | 16 | 8 | 4 | 2 | 1 |
| エ ペ | 1 位 | 32 | 64 | 48 | 40 | 36 | 34 | 33 |
| | 2 位 | 16 | 48 | 32 | 24 | 20 | 18 | 17 |
| | 3 位 | 8 | 40 | 24 | 16 | 12 | 10 | 9 |
| | 4 位 | 4 | 36 | 20 | 12 | 8 | 6 | 5 |
| | 5 位 | 2 | 34 | 18 | 10 | 6 | 4 | 3 |
| | 6 位 | 1 | 33 | 17 | 9 | 5 | 3 | 2 |

② 2種目合計得点と同じ場合の決定方法

(I) 本大会への出場が決定している場合

- a チームの勝数が多いチームを上位とする。
- b 個人勝数が多いチームを上位とする。
- c 総突数 - 総被突数の指数の高い方
- d 総突数の多い方

なお、a～dの勝数、突数、被突数は2種目の合計とする。

- e 以上が同じであれば抽選によってきめる。

(II) 本大会への出場権に関する場合

- a チームの勝数が多いチームを上位とする。
- b 個人勝数が多いチームを上位とする。
- c 総突数 - 総被突数の指数の高い方
- d 総突数の多い方

なお、a～dの勝数、突数、被突数は2種目の合計とする。

- e 以上が同じであれば、抽選によって種目を決め、1名による代表決定戦を行う。

(III) 本大会への出場権にかかわらない場合は(I)と同様

(6) 少年種別の順位決定方法

① 本大会への出場が決定している場合

- (I) 総個人勝数 - 総個人負数の指数の高い方
- (II) 総突数 - 総被突数の指数の高い方
- (III) 総突数の多い方
- (IV) 以上が同じであれば抽選によってきめる。

② 本大会への出場権に関する場合

3人の紅白戦による決定戦

決定戦が3チーム以上残った場合の順位決定

- (I) 紅白戦のチーム勝数
- (II) 紅白戦の総個人勝数 - 総個人負数の指数の高い方
- (III) 紅白戦の総突数 - 総被突数の指数の高い方
- (IV) 紅白戦の総突数の多い方

なお(I)～(IV)の勝数、突数、被突数は紅白戦のものとする。

- (V) 以上が同じであれば1名による決定戦によってきめる。

③ 本大会への出場権にかかわらない場合は①と同様

- 3) 監督・選手の変更は、書面にて変更理由を記入して競技開始24時間前までに大会事務局に提出し、技術委員会において認められた時のみ可能である。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第73回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準による。

監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づくフェンシング上級コーチ、フェンシングコーチ、フェンシング指導員のいずれかの資格を有していること。

6 開始式

日時 平成30年8月18日(土) 13時00分～

会場 武道・体育センター和歌山ビッグウェーブ 2F(サブアリーナ)

7 その他

1 用具検査 日時 平成30年8月18日(土) 10時00分～

2 技術委員会 日時 平成30年8月18日(土) 10時30分～

3 審判会議 日時 平成30年8月18日(土) 11時00分～

4 監督会議 日時 平成30年8月18日(土) 11時30分～

会場 いずれも武道・体育センター和歌山ビッグウェーブ 2F(サブアリーナ)